

拠出金名： 米州機構中米地域地雷除去拠出金

国際機関名	米州機構 (英文名称・略称) Organization of American States (OAS)					
種 別	国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省中南米局中米課・経済協力局無償資金協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成16年度	0	0		-	(2005年)	
平成15年度	2,074	17		1\$ = 122円	(2004年) 0.13	100
平成14年度	2,074	17		1\$ = 122円	(2003年) 0.30	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2003年度決算)		
	国 名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 6,431,174 ドル		
1位	米国	1,511	21.0	当該年度の支出 ドル		
2位	スウェーデン	1,269	20.7	次年度への繰越 ドル		
3位	EU	1,128	18.1	会計検査機関名		
4位	ノルウェー	670	10.7			
5位	イタリア	380	6.1			
上記の率及び順位は2003年10月までのもの				(現在の構成員の出身国:)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
米州機構(OAS)は、米州における民主化進展、政治的安定を図る機関であり、中南米各国の選挙に監視団を派遣する等、域内における民主化促進等に多大な貢献をしている。わが国は73年に常任オブザーバー資格を取得して以来、OASと緊密な関係を保っており、毎年開催されるOAS通常総会にはオブザーバー参加している。 OASによる地雷除去活動により、コスタリカは2002年に、ホンジュラスは2004年に、グアテマラは2005年に地雷除去が完了した。2006年中にニカラグアの地雷除去完了が期待されている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
民主主義の維持促進に一層効果的に対処するための機能強化が図られている。例えば、92年の「ワシントン議定書」では、非民主主義手続きにより成立した加盟国政府の資格停止メカニズムをOAS憲章に盛り込むことが規定された。また、OAS全体の職員数は、1970年には2,000名を超えていたが、業務の合理化が進み近年は600名あまりまでに削減されている。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		630 人(注2) 0 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
特になし						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2001年～2003年)。なお、無償資金拠出分は反映されていない。